

Monoxer アカウント利用規約

モノグサ株式会社（以下「当社」といいます。）は、お客様が当社の提供する各種サービスに容易にアクセスできるよう、それらのサービスで共通して利用可能なアカウント（以下「Monoxer アカウント」といいます。）を発行し、Monoxer アカウントを利用したアカウントサービス（以下「本アカウントサービス」といいます。）を提供します。Monoxer アカウント及び本アカウントサービスを利用するためには、Monoxer アカウント利用規約（以下「本規約」といいます。）に同意いただく必要があります。

（定義）

- 第1条 「申込人」とは、本アカウントサービスの利用を希望する者をいいます。
- 2 「ユーザー」とは、本規約の内容に同意の上、インターネットを通じて当社が運営する各種サービス及びこれに付帯する認証サービス、決済サービス（以下総称して「当社サービス」といいます。但し、当社サービスには本アカウントサービスは含まれないものとします。）の利用のために、本アカウントサービスの利用を申し込み、当社が利用を認めた者をいいます。
- 3 「本アカウントサービス等」とは、本アカウントサービス及び当社サービスを総称したものをおいいます。

（本アカウントサービスの利用申込み）

- 第2条 申込人は、当社が別途定める手続きに従い、本アカウントサービスの利用申し込みを行う必要があります。なお、当社が特に認めた場合を除き、法人その他の団体（法人格の有無を問いません。）及び個人事業主は本アカウントサービスの利用を申し込みことはできません。
- 2 申込人が未成年者である場合、保護者の方が同意された場合に限り本アカウントサービスの利用を申し込みことができ、申込人が14歳以下の子様の場合は、保護者の方と一緒に申し込み手続きを行うものとします。
- 3 申込人は、本アカウントサービスの利用を申し込み際、当社に対し個人情報その他の情報を提供するか否かを選択できる場合があります。個人情報その他の情報を提供しないことを選択した場合、申込人は、本アカウントサービス等で利用できる機能が制限される場合があることをあらかじめ了承するものとします。
- 4 前項に基づき、申込人が個人情報その他の情報を当社に提供した場合であっても、本アカウントサービス等の内容により、当社は追加の情報の提供をユーザーに求める場合があります。
- 5 申込人は、当社が求める手続きを完了させることで、本アカウントサービス等の機能の制限を解除することができます。なお、手続きを完了するに際し、当社は、個人情報、メールアドレス、電話番号又はその他の情報を申込人に提出するよう求めることがあります。
- 6 当社は、申込人が以下のいずれかに該当する場合には、その申し込みを承認しないことがあります。この場合、当社はその理由を開示する義務を負いません。
- （1）利用申し込み時に本アカウントサービスに登録した情報（以下「登録情報」といい、登録情報を利用申込完了後に変更、更新又は追加した情報を含むものとします。）若しくは届出事項に虚偽の記載、誤記又は記入漏れ等があった場合
- （2）本アカウントサービスの登録メールアドレスとして利用中のメールアドレスと同一のメールアドレスを利用して申し込みした場合

(3) 過去に本規約に違反し、本アカウントサービスの利用資格を取り消されたことがあるメールアドレスと同一のメールアドレスを利用して申し込みした場合

(4) その他当社が本アカウントサービスの利用を承認することが不適切な場合

- 7 ユーザーは、当社が個別規約で定める所定の関係にある他の者に対し、その管理下で当社サービスのうち一部のサービスを利用させるために当該サービスでのみ利用可能な Monoxer アカウント（以下「制限アカウント」といいます。）を作成し、利用させることができます。制限アカウントのユーザーは、本規約及び当該サービスの個別規約（次条に定義されます。）の適用を受けるとともに、本アカウントサービス等の一部機能が利用できない場合があります。ユーザーはこれらの利用条件・制限があることを制限アカウントのユーザーに説明し、同意させるものとします。
- 8 当社が個別規約等に別途定める方式に従って手続きを完了させた場合には、当該制限アカウントを Monoxer アカウントに切り替えることができます。

（本アカウントサービスの利用）

- 第3条 ユーザーは、本規約に基づき Monoxer アカウント及び本アカウントサービスを利用するものとします。
- 2 当社サービスには、独自の利用規約等（以下「個別規約」といいます。）が存在する場合があります。個別規約が定められている場合、ユーザーは本規約及び個別規約に基づき当社サービスを利用するものとします。なお、本規約と個別規約に矛盾抵触がある場合には、個別規約に定める内容が優先して適用されるものとします。
 - 3 ユーザーは Monoxer アカウントを第三者に利用させ、又は貸与、譲渡、売買、質入等をすることはできないものとします。
 - 4 ユーザーは、本アカウントサービスを用いて複数の当社サービスを利用した場合、サービス間でユーザーの情報が連携されることにあらかじめ同意するものとします。

（Monoxer アカウントの利用）

- 第4条 Monoxer アカウントは、当社サービスの申し込み及び利用時に、当該申し込み又は利用するユーザーを識別するために用いられます。
- 2 ユーザーが利用することができる当社サービスの内容等は、個別規約によって定められます。当社は、ユーザーにあらかじめ通知することなく、当社サービスの内容（仕様を含みます。）を変更し、又は当社サービスの利用を停止若しくは中止することができます。なお、当社サービスの申し込み及び利用はユーザー自身の責任により行うものとします。
 - 3 Monoxer アカウントへのログイン、ログインした状態での当社サービスの利用その他 Monoxer アカウントの利用は、当社の責めに帰すべき事由がある場合を除き、第三者により行われた場合であってもユーザー本人の行為とみなします。
 - 4 Monoxer アカウントの取得・利用等に係る手続きや、Monoxer アカウントへのログイン並びに本アカウントサービス等の利用に必要となる、登録情報、当社所定のインターネット接続環境その他の通信環境及びスマートフォンやパソコン等の端末その他の機器等は、ユーザー自身の責任と費用において用意の上利用するものとします。
 - 5 本アカウントサービス等のうち一部の機能は、当社が別途定める方法で別途利用を申し込み、当社がこれを承認しないと利用できません。当社は、これらの

利用申し込みを承認しないことがあります。この場合、当社はその理由を開示する義務を負いません。

(当社サービスへのログイン)

第5条 Monoxer アカウントのユーザーは、利用する当社サービスによっては、当社が別途定める追加の手続き（情報の提供などを含みますが、それに限りません。）が必要となる場合があります。なお、追加の手続きを実施できない場合は当該サービスにログインできない又は当該サービスで利用できる機能が制限される場合があります。

(登録情報の管理等)

第6条 ユーザーは、登録情報が第三者に利用されないように管理し、ログインを行ったことがある端末(以下「本利用端末」といいます。)の管理及び利用について一切の責任を負うものとします。当社は、登録情報を用いて行われた一切の行為をユーザーご本人の行為とみなすことができるものとし、登録情報又は本利用端末の管理不十分、利用上の過誤又は第三者による不正利用等によりユーザーに損失や損害が生じた場合でも、当社の責に帰すべき事由による場合を除き、一切責任を負いません。

2 ユーザーは、Monoxer アカウントの利用資格を有する間、本利用端末を第三者に利用させ、又は、貸与、譲渡、売買、質入等しないものとし、当社は、これらの行為によりユーザーに損失や損害が生じた場合でも、当社の責に帰すべき事由による場合を除き、一切責任を負いません。

3 ユーザーは、登録情報へのアクセスを喪失した場合（例えば、登録情報として当社に提供した連絡先等の情報を利用できなくなった場合などを含みます。）、本アカウントサービス等を利用できなくなることがあります。

(禁止事項)

第7条 ユーザーは、本アカウントサービス等の利用に関して、以下の行為又はそのおそれのある行為を行わないものとします。

(1) 本アカウントサービス等を利用した不正行為

(2) 本アカウントサービス等の利用に係る情報を第三者に開示、貸与、譲渡、売買、質入等し、又は利用させる行為

(3) 第三者又は当社のプライバシーその他の権利、財産、名誉、信用を侵害・毀損する行為

(4) 当社の設備に無権限でアクセスし、又は過度な負担を与える行為

(5) 本アカウントサービス等又は当社の事業の運営に支障を与える行為

(6) 当社の営業活動を妨害する行為、又はそのおそれのある行為

(7) 当社若しくは第三者に不利益若しくは損害を与える行為

(8) 犯罪的行為若しくは犯罪的行為に結びつく行為

(9) 当社が別途許諾した場合を除き、同一のユーザーが複数の Monoxer アカウントを作成する行為

(10) 本アカウントサービス等、当社が保有するサーバー及びこれらが生成する情報、通信内容等の解読、解析、逆コンパイル、逆アセンブル又はリバースエンジニアリング行為

(11) 他のユーザーの登録情報、個人情報等を違法又は不適切に収集、開示その他利用する行為

(12) 他の個人若しくは団体になりすまし、又は他の個人若しくは団体と関係があるように不当に見せかける行為

- (13) ボット等の自動化された手段を用いて本アカウントサービス等を利用する行為
- (14) 本アカウントサービス等のバグ、誤動作を利用する行為
- (15) 前各号のほか、本規約、その他当社との間の契約、法令又は公序良俗に違反する行為

(本アカウントサービス等の利用停止及び退会)

- 第8条 当社は、ユーザーが利用中のMonoxerアカウントについて以下のいずれかに該当する場合には、ユーザーによる本アカウントサービス等の全部又は一部の利用を一時的に停止する等の措置を講じることがあります。
- (1) 誤ったログインパスワード等が一定回数以上入力された場合
 - (2) 当社が不正ログイン又はそのおそれがあると判断した場合
 - (3) 一定期間以上当社が本アカウントサービス等の利用を確認できない場合
 - (4) 本規約に違反する行為を行っている場合
- 2 当社は、以下のいずれかの事由が生じたときは、当社の定める期間において本アカウントサービス等の利用を認めないこと、又はユーザーとの本規約に基づく契約（以下「本契約」といいます。）若しくは個別規約に基づく契約（以下「個別契約」とい、本契約と個別契約を併せて「本契約等」と総称します。）を直ちに解除し、退会させができるものとします。
- (1) 第7条に定める禁止行為を行った場合
 - (2) 他のユーザー又は第三者に不当に迷惑をかけた場合
 - (3) 当社からの警告又は改善要求に従わない場合
 - (4) 本規約又は個別規約に違反した場合
 - (5) 当社に対する債務について、その支払期限を経過してもなお支払われない場合
 - (6) その他、当社の定める基準により本アカウントサービスの利用を停止することが適切な場合

(Monoxerアカウントの削除)

- 第9条 ユーザーは、いつでも自身のMonoxerアカウントの削除を当社に依頼することができます。但し、別途個別規約で定めがある場合等、削除の対応ができない場合があることをあらかじめ了承するものとします。
- 2 ユーザーはMonoxerアカウントを削除した場合、当該Monoxerアカウントを用いて利用していた当社サービスの情報も合わせて削除され、削除の事情の如何を問わず、当社サービスの情報は復旧できることを予め同意するものとします。
- 3 当社は、最終のアクセスから当社が別途定める期間が経過し、ユーザーに通知後もアクセスがないMonoxerアカウントを、ユーザーに改めて通知することなく削除することができます。

(外部サービスとの連携)

- 第10条 当社は、ユーザーが希望する場合、ユーザーに代わって、当社が別途定める方式に従い、ユーザーの登録情報又はユーザーの本アカウントサービス等の利用状況等に関する情報を（以下これらの情報を総称し「登録情報等」といいます。）を第三者が提供するサービス（以下「連携先サービス」といいます。）に送信、提供し、連携先サービスへのログインを含む機能の実行その他を可能とする機能（以下「連携機能」といいます。）を提供することができます。
- 2 ユーザーは、連携機能の利用にあたり、以下の内容にあらかじめ同意するもの

とします。

- (1) 当社が、ユーザーの求めに応じ、ユーザーに代わって、連携先サービスの機能の実行等に必要な登録情報等又は連携先サービスが提供を求め若しくはアクセスを求めた登録情報等の情報に限り、連携先サービスの提供元（以下「本提供元」といいます。）に提供すること
 - (2) ユーザーは、本提供元が定める連携先サービスの利用規約、プライバシーポリシー及び連携先サービスが提供若しくはアクセスを求めた登録情報等の内容をあらかじめ確認し、同意の上、連携機能を利用すること
 - (3) 連携機能の利用は、ユーザーと当該提供元との間の契約又は合意等に基づいて行われるものであり、当社は当該契約又は合意等の内容を把握する義務を負わず、連携機能の利用に関して一切の責任を負わないこと
- 3 当社は、連携機能の仕様を予告なく変更すること又は連携機能の提供を予告なく停止し若しくは終了することがあります。これにより、ユーザーに損害が生じた場合であっても、当社は一切の責任を負わないものとします。

（権利の帰属）

第11条 本アカウントサービスに関する知的財産権は全て当社又は当社に使用権を許諾している者に帰属しており、本契約に基づく本アカウントサービスの利用許諾は、知的財産権の使用許諾を意味するものではありません。

（本アカウントサービスの一時停止）

第12条 当社は、以下のいずれかに該当する場合には、ユーザーに事前に通知をすることなく、本アカウントサービスの全部又は一部を停止又は中断することができるものとします。

- (1) 本アカウントサービスに係るシステム等の点検又は保守作業を緊急に実施する場合
 - (2) 本アカウントサービスに係るシステム等の定期的な点検又は保守作業のうち、深夜に実施するなど、ユーザーに影響を及ぼさないと当社が判断した場合
 - (3) コンピューター、通信回線などが事故により停止した場合
 - (4) 地震、落雷、火災、風水害、停電、天変地異等の不可抗力により本アカウントサービスの提供ができない場合
 - (5) その他当社が、停止又は中断を必要と判断した場合
- 2 当社は、本条に基づき当社が行った措置によってユーザーに生じた損害について一切責任を負わないものとします。

（本アカウントサービスの内容の変更及び終了）

第13条 当社は、当社の判断により、事前にユーザーに通知することなく、いつでも本アカウントサービスの内容を変更し、又は提供を終了することができます。当社が本アカウントサービスの提供を終了する場合、当社はユーザーに対して事前に通知するものとします。

- 2 当社は、本条に基づき当社が行った措置によってユーザーに生じた損害について一切の責任を負わないものとします。

（本契約の終了）

第14条 本契約は以下の事由の発生により終了するものとします。

- (1) 本規約の定めに基づき Monoxer アカウントが削除されたとき
- (2) 本アカウントサービスの全ての提供が終了したとき

(3) ユーザーが死亡したとき

- 2 前項の定めに関わらず、第15条（当社の免責）、第21条（準拠法及び裁判管轄）については、本契約の終了後も効力を有するものとします。

(当社の免責)

- 第15条 当社は、本アカウントサービスの内容について、その安全性、信頼性、正確性、完全性、有効性、適法性、特定の目的への適合性及び本アカウントサービス上にセキュリティに関する欠陥、エラーやバグその他の不具合が生じないこと、コンピュータウィルス等有害なものが含まれていないことを、何ら保証するものではありません。
- 2 本アカウントサービスの利用に起因して生じたユーザー間の取引又は第三者との、連絡、紛争等については、当社は一切責任を負わないものとします。
- 3 当社は、本アカウントサービスに起因してユーザーに生じたあらゆる損害について一切の責任を負わないものとします。但し、本アカウントサービスに関する当社とユーザーとの間の契約が消費者契約法に定める消費者契約となる場合には、本項は適用されません。
- 4 本アカウントサービスに関する当社とユーザーとの間の契約が消費者契約法に定める消費者契約となる場合、本アカウントサービスに起因して消費者であるユーザーに生じた損害については以下のとおり取り扱うものとします。
- (1) 当社が故意又は重過失である場合、法令に基づき、ユーザーに生じた損害を賠償するものとします。
- (2) 当社が故意又は重過失ではない場合、ユーザーに生じた損害のうち特別な事情から生じた損害及び間接的な損害について一切の責任を負いません。
また、当社が責任を負う範囲は、当社が本契約等に基づきユーザーから当該損害が発生した当月に受領した金額を上限とします。

(ユーザーの個人情報の取扱)

- 第16条 当社によるユーザーの個人情報の取り扱いについては、別途当社のプライバシーポリシーに従って適切に取り扱うものとします。
- 2 当社は、ユーザーが当社に提供した情報、データ等を、個人を識別できない形での統計的な情報に加工した場合、当社の裁量で、利用及び第三者に提供することができるものとし、ユーザーはこれに対して異議を唱えないものとします。

(反社会的勢力の排除)

- 第17条 ユーザーは、自らが暴力団、暴力団員、右翼団体、反社会的勢力、その他これに準じる者（以下、これらを総称し「反社会的勢力等」といいます。）に該当しないこと、かつ将来にわたっても該当しないことを表明し、保証します。
- 2 当社は、ユーザーが次の各号の一に該当した場合、本規約及びその他合意事項に関わらず、何らの催告を要さずに、直ちに本契約等を解除し、退会させることができるものとします。
- (1) 前項の表明保証に違反していると合理的に考えられるとき
(2) 反社会的勢力等を利用していると認められるとき
(3) 反社会的勢力等に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなどの関与をしていると認められるとき
(4) 反社会的勢力等と社会的に非難されるべき関係を有しているとき
(5) 自己又は第三者を利用して、当社及びその役職員に対して、詐術、名誉・信用を毀損する行為、法的な責任を超えた不当な要求行為、暴力的行為、

又は脅迫的言辞を用いたとき

- 3 当社は、前項の規定により本契約等を解除したことによりユーザーに損害が生じたとしても、何ら当該損害の賠償をする責任を負わず、自らに損害が生じた場合、ユーザーに当該損害の賠償を請求できるものとします。

(地位の譲渡)

- 第18条 当社は、本アカウントサービスに係る事業を第三者に譲渡した場合には、当該事業譲渡に伴い、本契約上の地位、権利義務並びに本契約に基づき取得したユーザーの情報を当該事業譲渡の譲受人に譲渡することができるものとし、ユーザーは係る譲渡につき、あらかじめ同意するものとします。
- 2 ユーザーは、本契約に関する権利義務又は契約上の地位を第三者に譲渡できず、相続によって相続人に承継されないことに同意します。

(本規約等の変更)

- 第19条 当社は、当社の判断により、本規約を変更することができます。ユーザーの一般の利益に適合する又はその変更内容が合理的な本規約の変更については、その効力発生時期を定め、本規約を変更する旨及び変更後の本規約の内容並びにその効力発生時期を、当社が運営するウェブサイト又はアプリケーション内の適宜の場所に掲示された時点から、その効力を生じるものとします。
- 2 前項に定める場合を除き、当社が本規約を変更する場合、少なくとも1か月以上前に本規約の変更内容を当社のウェブサイトその他当社が適切だと考える方法によりユーザーに開示又は通知し、ユーザーから同意を得るものとします。

(通知)

- 第20条 本アカウントサービスに関するお問い合わせその他ユーザーから当社に対する連絡、通知及び当社からユーザーに対する連絡、通知は、当社の定める方法で行うものとします。

(準拠法及び裁判管轄)

- 第21条 本規約は日本語を正文とし、その準拠法は日本法とします。本アカウントサービスに起因又は関連してユーザーと当社との間に生じた紛争については東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。